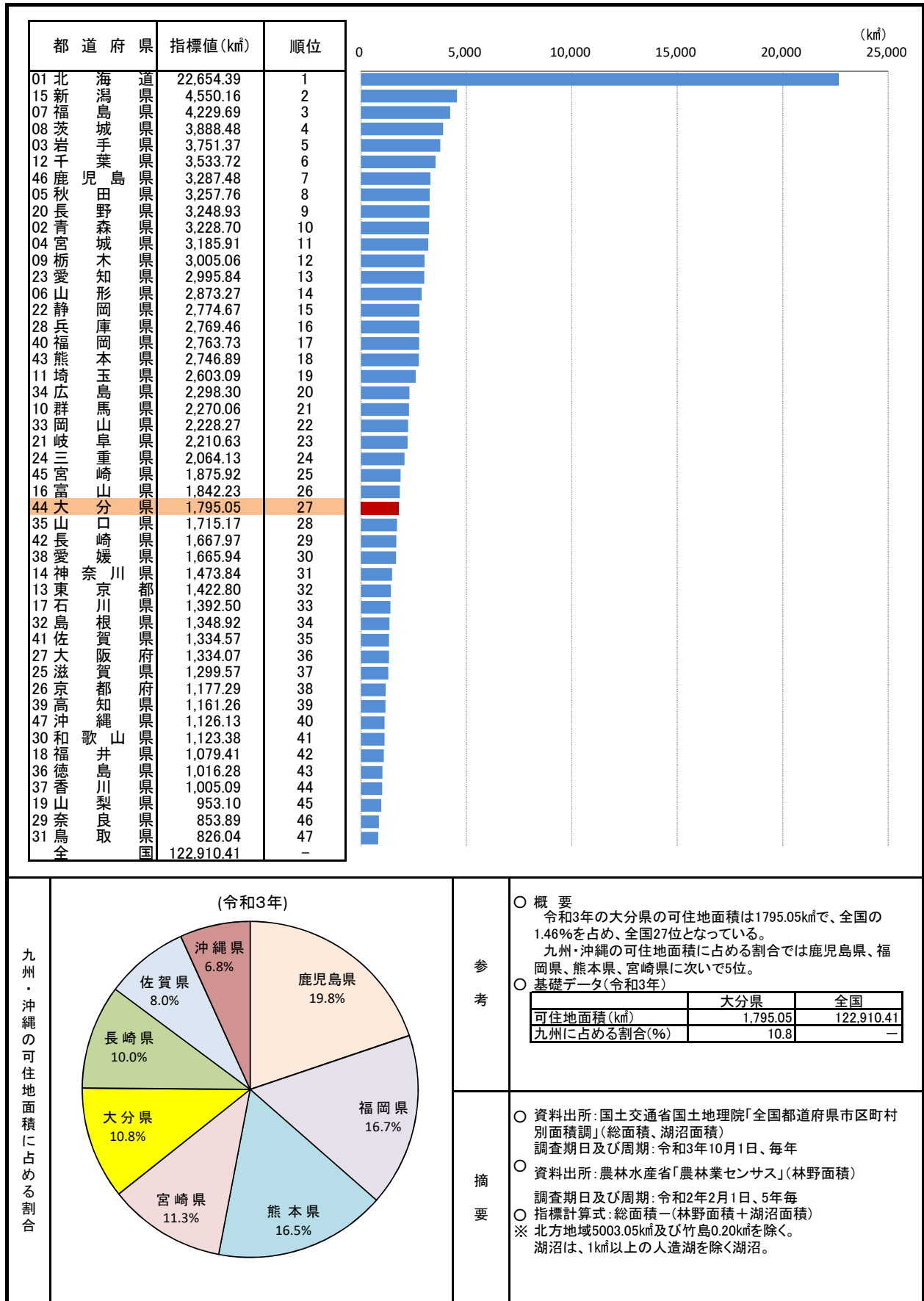
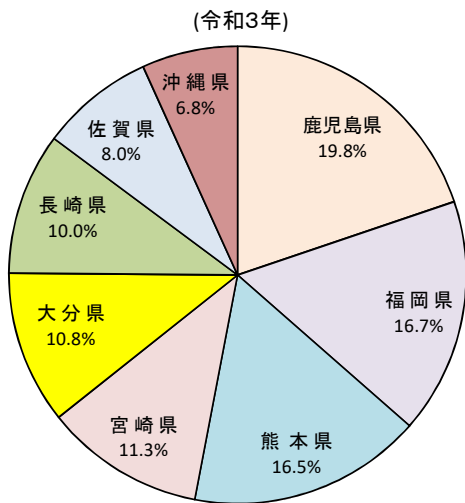


14. 可住地面積

— 令和3年 —



九州・沖縄の可住地面積に占める割合



参考

- 概要
令和3年の大分県の可住地面積は1795.05km²で、全国の1.46%を占め、全国27位となっている。
九州・沖縄の可住地面積に占める割合では鹿児島県、福岡県、熊本県、宮崎県に次いで5位。
- 基礎データ(令和3年)

	大分県	全国
可住地面積(km ²)	1,795.05	122,910.41
九州に占める割合(%)	10.8	-

摘要

- 資料出所:国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(総面積、湖沼面積)
調査期日及び周期:令和3年10月1日、毎年
- 資料出所:農林水産省「農林業センサス」(林野面積)
調査期日及び周期:令和2年2月1日、5年毎
- 指標計算式:総面積-(林野面積+湖沼面積)
※ 北方地域5003.05km²及び竹島0.20km²を除く。
湖沼は、1km²以上の人造湖を除く湖沼。

* 順位は数値の大きい方からつけています。